

青森県ユニバーサル農業推進講座実施要領

1 目的

令和6年度より「青森県ユニバーサル農業推進方策」に基づき取り組んでいる、ユニバーサル農業について、これまで農福連携に取り組んできた者も含む、関係者の理解を深め、取組を促進するとともに、ユニバーサル農業を推進する人材を育成する。

2 日時・内容

12月19日（木） 場所:アスパム5階 白鳥（青森市、ハイブリット開催）

時間	内容
10:30~12:00 (1時間30分)	〈座学〉 ノウフクJASの基礎と活用事例について 講師：一般社団法人日本基金
13:15~14:15 (1時間)	〈座学〉 青森県のユニバーサル農業の概要について 講師：青森県農林水産部構造政策課担い手育成グループ ユニバーサル農業推進プロジェクトチーム 情報提供者：青森刑務所、社会福祉法人青森県社会福祉協議会
14:25~15:10 (45分)	〈座学〉 障がい者雇用の留意点と支援について 講師：青森障害者職業センター
15:10~15:40 (30分)	〈事例紹介〉 農福連携・林福連携・水福連携の取組について 事例紹介者：社会福祉法人すこやか福祉事業団 就労サポートセンターさつき

12月20日（金） 場所：にじのいろ 現地ほ場（藤崎町）

時間	内容
10:00~11:30	〈事例紹介〉 農作業受託の取組とノウフクJASの取得について 事例紹介者：株式会社エール にじのいろ（事業所所在地：板柳町）

3 参加対象者

農業者、JA職員、障害福祉サービス事業所職員、特別支援学校職員、市町村職員、普及指導員等（12月19日 対面：40名 オンライン：70名 12月20日 対面30名）

※12月20日については、会場の広さの都合上、申込が定員を超えた場合は先着順とします。